

I 事業報告

1. 総会・理事会

(1) 第30回定時総会

- ・日 時：令和2年6月2日（木） 13：30～14：30
- ・場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町ホール 4C 東京都港区芝浦
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算報告に関する件
 - 第2号議案 役員を選任に関する件

(2) 第69回理事会

- ・日 時：令和2年5月8日（金） 書面決議
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算報告に関する件
 - 第2号議案 役員を選任に関する件
 - 第3号議案 顧問を選任に関する件
 - 第4号議案 会員の入会に関する件

(3) 第70回理事会

- ・日 時：令和2年6月2日（木） 書面決議
- ・議決事項
 - 第1号議案 会長、副会長及び専務理事の選任に関する件

(4) 第71回理事会

- ・日 時：令和3年年2月25日（木） 書面決議
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算に関する件
 - 第2号議案 会員の入会に関する件
 - 第3号議案 定時総会開催に関する件
 - 第4号議案 みなとまちづくりマイスター活動支援事業実施要領改訂に関する件

2. ウォーターフロント開発・振興支援事業

(1) ウォーターフロント振興支援（助成）事業の実施

1) 支援事業成果報告会の実施

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み中止とした。

事業の実施概要を「ウォーターフロント開発」NO.38に掲載した。

<令和元年度支援事業>

①両津港 第12回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 佐渡

申請者 佐渡市

2) 令和2年度支援事業の選定と助成

振興支援事業選定委員会を令和2年3月、新型コロナウイルス感染症予防対策のため書面により実施。

選定された4事業のうち沼津港、別府港の2事業は実施し、室蘭港、境港の2事業については次年度に延期して実施することとなった。

<振興支援事業選定委員会 委員>

(五十音順、敬称略)

石橋 洋信 国土交通省 港湾局 産業港湾課長

佐藤 成美 五洋建設株式会社 横浜営業支店 顧問 (委員長)

原 重一 観光開発プロデューサー

宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授

廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授

横内 憲久 日本大学 名誉教授

<令和2年度支援事業>

①室蘭港 客船入港と連携した「みなとピアノ」設置による賑わい創出

申請者 室蘭市

②沼津港 「Sea 級グルメ全国大会 in 沼津予選会」に代えて、Sea 級グルメ全国大会 PR 企画「Sea 級グルメとおさかなイラスト」

申請者 沼津市

③境港 第13回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 境港 (ステージイベント及びPR事業)

申請者 境港市

④別府港 別府ポートフェスタ 2020summer version

新型コロナウイルス感染防止対策を取り入れたマリンスポーツ体験教室、フレスコボールチャレンジ、親子釣り教室、ウェイクサーフィン

申請者 別府国際観光港みなとまちづくり協議会

(2) みなとまちづくりマイスター活動支援事業

齋藤勉氏 (佐渡両津港) は、11月12日新潟県長岡市にて開催の「みなとオアシス等を通じた寺泊地域振興に関する意見交換会」にて「みなとオアシス佐渡両津における活動事例の紹介」を行った。出席に伴う旅費を助成した。

(3) 「みなとオアシス全国協議会」の運営

1) 臨時理事会 (書面決議)

- ・令和2年5月28日メール配信

・議案審議

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための措置について

総会開催予定の境港市から、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する対策の徹底と、地域社会経済活動への影響を最小限に留める取り組みが必要な状況を踏まえ、令和3年秋への延期について要望を受けた。これを踏まえ、令和3年度の総会を鳥取県境港市で開催し、令和3年度に予定していた静岡県沼津市を令和5年度の開催地とすることを決定した。

2) 第12回理事会（書面会議）

・令和2年10月16日メール配信

・議案審議 第1号議案 令和元年度事業報告について

第2号議案 令和2年度事業計画について

第3号議案 会員の入会について

第4号議案 次期総会開催地について

令和4年度総会並びにSea級グルメ全国大会を愛媛県八幡浜市で開催することを決定した。

3) 第12回総会（書面会議）

・令和2年11月9日メール配信

・議案審議 第1号議案 令和元年度事業報告について

第2号議案 令和2年度事業計画について

・報告事項 ・会員の入会状況について

・次期総会開催地について

4) みなとオアシス広報活動等助成事業

助成事業審査委員会を令和2年3月、新型コロナウイルス感染症予防対策のため書面により実施。令和2年度の助成対象30オアシスと助成金額を決定した。

選定された30事業のうち、10事業は新型コロナウイルスの影響で次年度に延期して実施することになった。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

<助成事業審査委員会 委員>

(五十音順、敬称略)

池田 薫 公益社団法人日本港湾協会 専務理事 (委員長)

石橋 洋信 国土交通省 港湾局 産業港湾課長

梅山 和成 JFEスチール株式会社 顧問

横内 憲久 日本大学 名誉教授

<令和2年度みなとオアシス広報活動等助成事業>

	申請者	活動内容
1	みなとオアシスもんべつ	みなとオアシス PR 活動事業
2	みなとオアシスおおふなと	みなとオアシスおおふなと普及事業
3	みなとオアシス釜石	みなとオアシス釜石 PR パンフレット制作
4	みなとオアシスマリンゲート塩釜	みなとオアシス絵画コンクール
5	みなとオアシス仙台港	みなとオアシス広報パンフレット作成事業
6	みなとオアシスおが	道の駅おが創業祭33まつり
7	みなとオアシス鼠ヶ関	みなとオアシス鼠ヶ関広報活動事業
8	みなとオアシス加茂	みなとオアシス加茂広報活動事業
9	いわき小名浜みなとオアシス	いわき小名浜みなとオアシス PR グッズ設置事業
10	みなとオアシス千葉みなと	千葉みなとエリアイベントポスターちらし作成事業
11	みなとオアシス”渚の駅”たてやま	みなとオアシス”渚の駅”たてやまセイルバナー作製事業
12	みなとオアシス”ペリー久里浜”	港湾振興事業（パンフレット作成）
13	北陸みなとオアシスネットワーク	北陸みなとオアシス Sea 級グルメ北陸大会 in 佐渡両津
14	みなとオアシス新潟	2020 月待ち湊
15	みなとオアシスマぐろのまち清水	清水港マグロ PR 用印刷物の制作
16	みなとオアシス沼津	Sea 級グルメ沼津大会(仮)における PR チラシの印刷
17	みなとオアシス岸和田	令和2年度 岸和田港まつり
18	みなとオアシス境港	「みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 境港」PR 事業
19	みなとオアシスおき・にしのしま	みなとオアシス PR 用セールステントの制作
20	みなとオアシス宇野	宇野港開港 90 周年・クルーズ客船入港おもてなし事業横断幕（英語・フランス語）作製
21	みなとオアシス広島	みなとオアシス広島 広報用動画作成事業
22	みなとオアシス三原	みなとオアシス三原エリア拡大 PR 活動事業
23	小松島みなとオアシス	第1回新春みなとフェスティバル with ワンワンフリーマーケット（仮）
24	みなとオアシス八幡浜みなと	みなとオアシス八幡浜みなと PR 事業
25	みなとオアシス久礼	道の駅なかとさ・みなとオアシス久礼 SPRING フェア
26	みなとオアシス下関	下関港クルーズセミナー2021でのPR活動
27	みなとオアシスからつ	「みなとオアシスからつ」看板設置事業
28	みなとオアシスよぶこ	「みなとオアシスよぶこ」看板設置事業
29	みなとオアシス津久見	みなとオアシス津久見広報活動事業
30	みなとオアシスもとぶ	第47回本部海洋まつりハーリー大会広報事業

5) みなとオアシス事例集 I

みなとオアシス事例集 I を発行し、各地方整備局、港湾事務所、みなとオアシス全国協議会会員に配布した。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

6) 書籍・冊子の配布

国土交通省港湾局産業港湾課作成のみなとオアシスマップを、みなとオアシス全国協議会会員に1部ずつ配布した。

また、小学生のための学習教材「港の大研究」（監修：国土交通省 港湾局）を希望部数、DVD 小学生のための港湾学習教材 映像でわかる「港のひみつ」を2枚ずつ配布した。

7) 情報提供

- ・みなとオアシス全国協議会ホームページに各みなとオアシスのイベント情報、Sea 級グルメ全国大会情報を掲載した。

<https://www.waterfront.or.jp/oasisu/index.html>

- ・メールマガジン「WF ニュース」にみなとオアシスの情報を掲載した(毎月1回配信)。

(4) 「みなとオアシス Sea 級グルメ」及び「港弁」の普及

1) みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会の開催

第13回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in 境港

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度に延期となった。

2) 地域での Sea 級グルメ大会開催について

- ・鳥取県境港市 みんなで食べる「境港の Sea 級」グルメキャンペーン

令和2年10月16日(土)～11月15日(日)

- ・福岡県北九州市 海賊グルメコンテスト

令和2年11月14日(土)～23日(祝・月)

それぞれ飲食店でグルメを食べて投票する新しい方法で実施された。

(5) 「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム」の運営

1) 総 会

- ・日 時：令和2年7月1日(水) 15:00～16:00
- ・場 所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町 カンファレンスルーム D
- ・議案審議 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算報告に関する件
第2号議案 令和2年度事業計画及び収支予算に関する件
第3号議案 会員入会に関する件
第4号議案 役員を選任に関する件
第5号議案 会則の一部改正に関する件
- ・報告事項 企画委員の委嘱について

2) 企画委員会

第1回 令和2年7月1日(水) 16:00～17:00

TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町 カンファレンスルーム D

第2回 令和2年10月8日 (書面会議) メールにて意見交換

第3回 令和3年3月18日(木) 14:30~16:00 於 当協会、WEBを併用

3) 助成事業

助成事業審査委員会を令和2年1月17日(金)に開催し、令和2年度の助成館9館と助成金額を決定した。

また、同委員会を令和3年2月に書面により開催し、令和3年度の助成館10館と助成金額を決定した。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

4) スキルアップ交流会

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、今年度は中止した。

5) 情報提供

①会報 No. 16 発行

②メールマガジン「みなとの博物館情報」を毎月1回配信

③「今月の逸品 ver. 3」をホームページとメールマガジンに掲載

④会員の博物館を紹介する英語版パンフレットを作成し配布

⑤会員証の発行

6) 冊子の配布

みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会員博物館に、小学生のための学習教材「港の大研究」(監修:国土交通省 港湾局)を希望部数配布した。また、「みなとが紡ぐ未来 日本を元気にする7つのメッセージ」を1冊ずつ配布した。

3. ウォーターフロント啓発普及事業

(1) 「みなとまちづくりマイスター」の認定

1) 令和2年度『みなとまちづくりマイスター』の認定

令和2年「海の日」付けで次の9名を認定した。

折谷 久美子 (函館港)	みなとまちづくり女性ネットワーク函館 代表
島 康子 (大間港)	津軽海峡マグロ女子会 青森側とりまとめ役
* 鈴木 雅博 (塩釜港)	(一社)日本マリン事業協会東北支部南地区 分会長
石井 洋司 (新潟港)	NPO 法人新潟みなとクラブ 理事長
* 尾崎 稔彦 (衣浦港)	市民ボランティア団体渡し場かもめ会 会長
伊庭 節子 (舞鶴港)	NPO 法人まいづるネットワークの会 会長
山田 義彦 (境港)	境港ボート協会 会長
小川 和子 (三原港)	NPO 法人みはらまちづくり兎っ兎 理事長
脇本 茂紀 (忠海港)	みなとオアシスただのうみ協議会 会長

(*新規認定者)

認定に先立ち、「みなとまちづくりマイスター」選定委員会を令和2年8月に書面により開催し、各候補の審査を行った。

<選定委員会 委員>

(五十音順、敬称略)

佐藤 成美 五洋建設株式会社 横浜営業支店 顧問
西尾 保之 国土交通省 港湾局 産業港湾課長
宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
廻 洋子 敬愛大学 国際学部 特任教授
横内 憲久 日本大学 名誉教授 (委員長)

2) 「みなとまちづくりマイスター」港湾局長賞授与式

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、「みなとまちづくりマイスター」認定証の授与式は中止し、認定証は郵送した。

国土交通省港湾局長賞の授与は以下のように行われた。

尾崎成彦氏 (衣浦港) に9月18日 (金) 国土交通省港湾局長室にて高田昌行港湾局長より授与された。

鈴木雅博氏 (仙台塩釜港) に9月18日 (金) 仙台塩釜港のマリーナにて東北地方整備局 木本仁港湾空港部長より授与された。

3) 「みなとまちづくりマイスター」認定実施要領の変更

国土交通大臣が定める「港湾の開発、利用及び保全並びに開発保全航路の開発に関する基本方針」が改訂されたことに伴い、認定実施要領の「1. 目的」の該当箇所を基本方針に合わせ以下の通り変更した。

「みなととその周辺における散策・飲食・ショッピング等の機能の確保及び地域住民との交流・賑わいの創出等、快適で利便性の高い交流空間の形成」や、「港湾協力団体等との協働による各地域の文化・歴史及び地域の観光資源を活用したみなとまちづくり並びにみなとオアシスの活性化の推進」などの施策について、戦略的に取り組むとして掲げられている。

4) みなとまちづくりマイスター活動支援事業実施要領改定

第71回理事会において、みなとまちづくりマイスターが、本事業を活用して積極的に活動できるようにするため、著述による啓発活動にも助成できるよう、実施要領の「1. 目的」を以下の通り改訂し、「3. 助成の決定」に③を追加した。

1. 目的

当協会が認定している「みなとまちづくりマイスター」は、それぞれの地域において「みなとまちづくり」で中心的な役割を担い、地域の発展に貢献している者であり、そのノウハウを広く伝え、後進の指導や育成にあたることは、みなとま

ちづくりを推進する上で有益である。

このような「みなとまちづくりマイスター」による講演、指導、著述などの活動を容易にするため、活動に要する旅費、出版費用等を助成するものである。

3. 助成の決定

③みなとまちづくりマイスターの著書出版費用の一部を助成する。

(2) みなとまちづくり研究会

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み中止とした。

(3) ウォーターフロント研究会

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、大きな会場で人数を制限して開催し、同時にWEBで配信した。

また、講演を録画したDVDを理事、団体会員、関係団体等に配布した。

- ・日時：令和2年12月2日(水) 15時00分～17時00分
- ・場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 田町ホール 4B
- ・講演：「みなとまちづくりの展望」－臨海部から日本を再生する物語の提案－
- ・講師：山縣 宣彦 一般財団法人みなと総合研究財団 理事長
- ・会場参加者：29名 WEB参加者：49名

(4) ウォーターフロント環境研究会

5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業に記載。

(5) 機関誌「ウォーターフロント開発」等の発行

機関誌「ウォーターフロント開発No.38」を令和3年1月に発行し、協会会員、みなとオアシス全国協議会会員、みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会員博物館及び国土交通省、関係団体等に配布した。

今回は、新型コロナウイルス対策をとって実施したイベントを調べ紹介した。

(6) メールマガジン

○WFニュース

メールニュースとして月1回配信。令和3年3月までに第368号を配信。

○みなとの博物館情報

毎月1回配信。令和3年3月までにVOL.125を配信。

4. ウォーターフロント調査研究事業

(1) ウォーターフロント調査研究事業

1) 海外のウォーターフロント開発事例に関する情報収集

「欧州の最新インフラ事情～未来へのチャレンジングな投資～」を、機関誌「ウォーターフロント開発No.38」に掲載した。

本稿は、株式会社 IHI 顧問 塩崎正孝氏に寄稿いただいた。

(2) 受託調査事業（収益目的事業）

次の4件の調査業務を受託した。

①件 名：令和2年度港湾空間を核とした魅力あるみなとまちづくり方策検討業務

発注者：国土交通省九州地方整備局

②件 名：令和2年度博多湾における回遊性向上方策検討業務

発注者：国土交通省九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所

③件 名：みなとオアシス活動実績整理業務

発注者：国土交通省港湾局

④件 名：みなとオアシス広報資料作成業務

発注者：国土交通省港湾局

5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業

港湾工事等において用いられている汚濁防止膜の再利用を促進するため、「海洋環境保全技術委員会」の技術検討、「管理運営委員会」の指導・助言等により、「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の適切な運用と普及に努めた。

今年度は36件の評価証明書を発行した。

制度の周知を図るため、港湾局技術企画課に依頼して、6月24日開催の令和2年度第1回施工基準等担当者会議において、評価制度のパフレットを紹介いただいた。

1) 協会監査（WEB）

評価制度実施要領に基づき、令和2年12月10日（水）に海和テック（株）にて実施した。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、WEBを利用した。

2) 管理運営委員会

例年、年度末に委員会を開催して、評価制度の運用状況を報告し意見交換をお願いしているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、委員会を翌年度初め頃に延期した。このため、今年度の評価制度の運用及び協会監査の状況を文書で報告した。

<管理運営委員会 委員><管理運営委員会 委員>

新井 洋一	NPO 法人リサイクルソリューション研究総監 (委員長)
出口 一郎	大阪大学 名誉教授
平石 哲也	京都大学防災研究所 教授
長尾 毅	神戸大学都市安全研究センター 教授
渡部 富博	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾研究部長
仙田 孝一	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
嶋倉 康夫	一般財団法人港湾空港総合技術センター 研究主幹
青島 豊一	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
馬場 大地	国土交通省 港湾局 技術企画課 建設企画室 施工基準係長
齋田 伸一	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
佐藤 伸一	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長

3) 引張強度評価基準及び汚濁防止膜技術資料の検討委員会設置について

実海域実験の結果をもとに、汚濁防止膜再利用カーテンの引張強度評価式を見直して適用期間を延長し、汚濁防止膜技術資料(案)(平成25年9月)を改訂するため、一般財団法人港湾空港総合技術センター(SCOPE)に委託して、検討委員会を設置した。

委員会を令和2年8月21日に開催した。

8月21日(金)13:30 評価基準作成検討委員会

SCOPE 会議室 (WEB参加を併用)

委員会で検討課題となった事項について、令和2年10月、令和3年2月に国土技術政策総合研究所、SCOPE、海洋環境保全技術委員会で打合せ(WEB)を行った。

<評価基準作成検討委員会 委員>

新井 洋一	NPO 法人リサイクルソリューション 研究総監 (委員長)
出口 一郎	大阪大学 名誉教授
平石 哲也	京都大学防災研究所 教授
長尾 毅	神戸大学都市安全研究センター 教授
宮田 正史	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室長
福永 勇介	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室 主任研究官
仙田 孝一	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
青島 豊一	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
馬場 大地	国土交通省 港湾局 技術企画課 建設企画室 施工基準係長
齋田 伸一	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
佐藤 伸一	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長

6. 国への要望

国土交通省に対し要望活動を行った。

第1回：令和2年11月6日

・要望先：国土交通省港湾局

高田 昌行 港湾局長

西尾 保之 産業港湾課長

松良 精三 海洋・環境課長

・要望内容：協会

「みなとオアシス」の活動への指導及び支援

みなとまちづくりの活動への指導及び支援

ウォーターフロントに係る調査研究活動等への指導及び支援

：みなとの博物館ネットワーク・フォーラム

みなとの博物館ネットワーク・フォーラムの活動への指導及び支援

みなとの博物館の認知度向上への指導及び支援

会員拡大への支援

第2回：令和2年11月6日

・要望先：国土交通省港湾局

杉中 洋一 技術企画課長

・要望内容：「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の活用についての指導及び支援